

9月 29日-10月 5日

伝道の書 3-4 章

93 番の歌と祈り | 開会の言葉 (1分) 吉田忍 | 米山英行

神の言葉の宝



配偶者と一緒に過ごし、エホバとも一緒に過ごす

1. 三つよりの綱を強くする (10分) 田中克彦

時間を持って有意義な会話をする。 (伝 3:1。イ家 記事 10 2-8 節)

いろいろなことを夫婦で一緒に行う。 (伝 4:9。塔研 23.05 23 ページ 12-14 節)

夫も妻もエホバとの絆を強める。 (伝 4:12。塔研 23.05 20 ページ 3 節)

考えてみよう 離れて過ごす時間が長くなると、結婚生活にどんな影響があるだろうか。別々に休暇を取ったり仕事で長期間離れ離れになったりすると、どうだろうか。

2. 宝石を探し出す (10分) 田中慶一

伝 3:8 愛するのに時があり、憎むのに時がある。… 「愛する」時ではないのはいつか。

(洞「愛」40節) 『愛するのに時がある』 愛は、エホバがそれに値しないと明示された者たち、あるいは悪の道に凝り固まった者たちからのみ差し控えられます。愛は、人が神を憎む者であることを示す時まで、どんな人にも差し伸べられます。人が神を憎む者となる時、その人に対する愛の表明は終わります。エホバ神もイエス・キリストも義を愛し、不法を憎まれます。 (詩 45:7; ヘブ 1:9) まことの神を激しく憎む者たちは愛を示されるべき人々ではありません。実際、そのような人たちに愛を示し続けても何の益にもなりません。神を憎む者たちは、神の愛にこたえ応じないからです。 (詩 139:21, 22; イザ 26:10) したがって、神は当然のこととして彼らを憎み、彼らに敵対して行動する時をお持ちです。 —詩 21:8, 9; 伝 3:1, 8。

今週の範囲からどんな宝石を見つけたか。 (3:18 - 20) 人間の短いライフサイクルが動物のそれとあまり変わらないとする一見消極的な教えは、少し高いレベルの生活を求めて高等教育を受けたり、健康を増進させて寿命を延ばすために運動などの努力をしても、たかがしれていることを教えてくれる。むしろ心の余裕を持って人生を楽しむ積極性を学べた。

3. 聖書朗読 (4分) 伝 4:1-16 (教励 第 2 課) 向山公庸 教励 2

野外奉仕に励む

4. 会話を始める 宮城ひかる 愛込 2-5 福永和子

(3分) 家から家で。 「ものの塔 2025 No.1」を使って会話を始める。相手の興味に合わせて話題を変える。 (愛込 レッスン 2 ポイント 5)

5. 再び話し合う 宮崎倫子 愛込 9-4 安齋恵里

(4分) 日常生活で。 「ものの塔 2025 No.1」を受け取った人に聖書レッスンを勧める。 (愛込 レッスン 9 ポイント 4)

6. 話 長谷川貴史 教励 19

(5分) 愛込 付録 A ポイント 12 主題: 神は誰に対しても公平。 (教励 第 19 課)

クリスチャンとして生活する

131 番の歌

7. 結婚生活で問題を抱えたとき、エホバのことを忘れてはならない (15分) 討議。伊藤勇一

エホバはクリスチャンの夫婦に幸せな結婚生活を送ってほしいと思っていて、必要なものを全て与えてくださっています。それでも、夫婦の間で時々問題を抱えることがあります。 (コリー

7:28) 問題を放っておくと、お互いに心が傷つき、これ以上はもう無理だと思ってしまうかもしれません。そのような状況になってしまったら、どうしたらいいのでしょうか。

ドラマ「本当の愛とは?」には、結婚生活で深刻な問題を抱えた若い夫婦が出てきます。エホバの考えを無視した決定をしようとしていた娘に、父親はどんなアドバイスをしたでしょうか。

「本当の愛とは?」 (抜粋) の動画を再生する。次の質問をする。「(イザ 48:17。マタ 19:6)・結婚生活で問題を抱えたとき、エホバのアドバイスを信頼するべきなのはなぜですか。

⇒エホバは私たちを愛しアドバイスをしてくれた。エホバを信頼するなら幸福な関係に戻れる結婚生活で深刻な問題を抱えているなら、エホバとの絆を強めるための良い習慣を守り、エホバの考えを考慮に入れるようにしましょう。聖書の原則を当てはめて問題を解決するよう努力してください。エホバと同じ見方をするのに役立つ情報を出版物から探ししましょう。そうすれば、エホバの支えと祝福が得られます。 (格 10:22。イザ 41:10)



「偽物の平和に惑わされないでください ダレル・フライシンガーとデボラ・フライシンガー」の動画を再生する。次の質問をする
・結婚生活での深刻な問題に対処するうえで、フライシンガー兄弟姉妹からどんなことを学べますか。⇒生活の中でエホバのことを一番に考えて、その教えの通りに真剣に努力する必要がある。大事なのは自分ではなく、エホバが望むとおりにすること。

別居して良いことは一つもない。お互いを思い合う気持ちがちょっとでもあるなら頑張るべき。

エホバは祝福してくださり、エホバが良い神であることを味わい知ることができる。

8. 会衆の聖書研究 (30分) 大 レッスン 22, セクション 5 紹介, レッスン 23

大谷優志 朗読: 星延宏